



図書館職員が選んだ 「おすすめ食育本」を紹介します！

毎年6月の「食育月間」の前後に、名古屋市内の各図書館の展示コーナーにおいて、食育本を紹介して市民の皆さんに手に取ってもらえるようご協力をいただいています。

今年もいくつかの図書館に、展示本のうちの一冊について紹介文を書いていただきました。それぞれの図書館の魅力や特長もお聞きしましたので、実際に足を運んでみて、本と食育の世界に触れてみませんか？

☆ これより先は、図書館名に続いて ①おすすめ食育本の紹介 ②図書館の魅力・特長の紹介の順で、いただいた紹介文を載せております。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、食育月間期間中に展示コーナーが開催されない可能性もございますので、ご留意願います。



【名東図書館】

- ① 『からだ ころろ げんき かむかむ』カムカムズ／文 南伸坊／絵 PHP研究所
噛むとどんな効果が起こるのか、多様な力に注目した絵本です。次なるテーマへの誘い「かむのはどんなとき」という繰り返しのフレーズには、ページをめくるワクワク感があります。巻末には、絵本部分とは違い、噛むことについての科学的な情報が掲載されています。そして「親子でやってみよう！ かむかむチェック」では、食べること、噛む音、歯のことについて再認識できます。
- ② 名東図書館はみどりあふれるレンガ色の図書館です。園芸ボランティアさんにご協力いただき、季節の花々や名東区の花「ナデシコ」が図書館を彩っています。名東区に関する情報、お子様の年齢に合わせたおはなし会、その時々に合わせて本の展示、講座等を開催して、暮らしに役立つ情報を提供しています。静かで落ち着いた雰囲気の中でご利用できますので、是非お立ち寄りください。(地下鉄東山線 上社下車、市バス上社11・名東巡回／「名東図書館」下車、上社12／「文教台2丁目」下車)



【西図書館】

- ① 『育てて、発見!「トマト」』 真木文絵／文 福音館書店
トマトは、ナスやピーマン、トウガラシと同じ仲間の野菜で、赤や黄色、大きさも色々なものがあります。かぜを予防したり、肌をきれいにするなど栄養もたっぷり！
この本には、種の取り方や実ができるまでの成長の様子を、豊富な写真とわかりやすい説明で紹介してあります。トマトの秘密にせまることができる一冊です。
- ② 昭和47年8月12日開館。平成28年7月に改装されて新しくなりました。高台に建っており、素晴らしい展望と日当たりの良い明るい図書館で、市民の学習と憩いの場になっています。館内には緑区の伝統工業鳴海絞りの展示と関連書籍を集めた「染めと織りのコーナー」や子育てに関する様々な書籍を集めた「子育て支援コーナー」を設置。地域の人々に親しまれる図書館づくりを目指しています



【富田図書館】

① 給食室のいちにち』大塚菜生／文，イシヤマアズサ／絵 少年写真新聞社

学校給食は、どのようにしてつくられているのでしょうか。給食室に入る全員が、髪などが料理に入らないよう身支度をして、栄養士が材料の安全性をチェックし、前もって考えた献立を調理師が調理します。その後、完成した給食の味や安全性を校長先生が最終確認して完成です。忙しい「給食室のいちにち」が時系列に描かれた絵本です。安全でおいしい給食づくりに関わっているみなさんに感謝して、給食を食べたいですね。

② 富田図書館は中川区の西側にある図書館です。楠図書館とともに支所の区域に初めてできました。平成9年7月8日に開館しました。図書館の南側には富田公園があり、公園では乳幼児向けのおはなし会を行っています。市民の皆さまに親しんでいただける図書館を目指して日々精進しています。

